

小川敏夫衆議院選候補から推薦依頼がありました

【小川敏夫の所信他】

平成維新を実現する都民の会会員の皆様へ

昨年の衆議院議員選挙では、九区（練馬区…東部を除く）から、立候補しましたが、残念ながら、六万数千票を戴きながら、次点に泣きました。次回に再度、九区（練馬区…東部を除く）から、民主党で立候補するつもりです。先日、都民の会の治田代表（五区エリアマエジャーでもある）から、次回は、都民の会の推薦を受けたらどうですかとのご厚意をいただき、是非お願ひいたしますと御答えしました。次回は、必ず勝利したいと思っております。皆様のご支援をよろしくお願ひいたします。

これから、五区の会員の皆様から、推薦をいただき、推薦人名簿を治田エリマネジャーから、選挙対策特別委員会委員長江頭清昌様に提出の運びとなり、更に運営会議にかけていただく事になりますが、それに先駆けて、以下に私の政治を志した動機、政治姿勢、取り組みたい課題について述べまして、皆様のご理解を頂きたく思いますので、よろしくお願ひいたします。

政治を志した動機、政治姿勢

今の政治家は、自分と自分の関係の深い一部業者の利益の獲得を目指し、自分の顔を立ててくれる官僚を守る為に政治を動かしている。その結果、住専問題、薬害エイズ問題が、発生しました。私は、こうした政治に終止符を打ちます。国民の側に立った政治を実現します。

【小川敏夫が取り組みたい課題】

1. 不公平税制の是正

給与所得控除の拡大及び居住用不動産にかかる固定資産税の引き下げを行い、給与所得者や都市生活者にだけ重い不公平税制を改善し、消費税と調和を図ります。

2. 財政再建と行政改革

行政改革を断行して無駄な支出を省き、規制緩和の推進による経済の活性化で税の自然増収を図り、財政再建を実現します。

3. 実のある景気回復策

利権政治家の権益の具とならない効果的な公共投資を行います。

4. 福祉、環境問題

福祉の充実、環境の保護に注力します。

5. 地方分権の推進

地方の都市や町づくりは、その地域の人々が主体となって、築いてゆくこと本当の姿です。租税総額に占める国税と地方税の比率は、62.4% 対 37.6%（平成7年度であるのに、支出の割合は国と地方で34.5%対65.5%になっています。これでは、地方は、財布の紐を国に握られてしまい独自性を發揮出来ません。地方分権を推進する為に、

地方税の比率を高める必要があります。

6. 女性・教育問題

女性が、その能力を生かして社会で活躍する事は当然の事です。出産や保育が、女性の社会進出の妨げにならないよう保育制度の拡充等のバックアップを進めます。明日の日本を支える青少年には、大きな希望と夢を持つ社会人に成長してもらうために、個性を生かした教育に力を入れます。

7. 情報開示の推進

行政の持つ情報がいつでも正しく国民に知られる制度を導入します。

8. 友好的国際関係

国民の誰しもが願う平和の実現の為に友好的国際関係をより一層確かなものにします。非常時の備えとして、自衛隊は、必要ですが、友好的国際関係の確立により自衛隊を国内の災害対策に一層の力を注げるようになります。

【小川敏夫のプロフィール】

昭和23年 練馬区豊玉で生まれました。

昭和35年 豊玉第二小学校を卒業。

同 年 豊玉中学校に入学。

昭和37年 豊玉第二中学校新設に伴い同校に編入。

昭和38年 第二中学校卒業。

昭和41年 立教高校卒業。

昭和45年 立教大学法学部卒業。

同 年 司法試験合格。

主な職歴…裁判官（静岡地裁）、検事（東京地裁など）、立教大学法学部講師、大蔵省税務人学校講師。現職…弁護士。

家 族…両親、妻、長男の5人家族。

以上簡単ですが、私の所信他を記述いたしました。どうぞ皆様に私の推薦人になっていただきますようお願いいたします。尚、不明な点がありましたら下記宛てにご連絡下さいますようお願いいたします。
連絡先…小川敏夫を応援する会事務局
〒176 練馬区練馬1-4-4ベストフレンド402（練馬駅南口）
TEL 03-3992-9808 FAX 03-3992-5799

1997年9月吉日 小川敏夫

【小川敏夫さんを推薦をする弁】

上記のように小川さんは、まじめでやさしい青年です。弁護士さんで不正に厳しく、今こそ、求められている人格と識見の持ち主です。都民の会の推薦基準にも必ずやかなうと私は、信じております。正式には、諸手付きをして、運営会議にて、決定されますが、皆様からも地区マエジャーさんにご推薦いただければ幸いです。

1997年9月吉日
平成維新東京5区推薦人代表 治田桂四郎